

Vol.62

院長 関の

Face to Face

2013年 8月 1日発行

既にご存知とは思いますが、冒険家である三浦雄一郎氏が80歳で3度目のエベレスト登頂を成功させました。驚くことに三浦氏は4年前にスキージャンプで失敗し、骨盤と大腿骨を骨折するという災難に遭ってしまいました。彼は手術をせずに1ヶ月後からリハビリを開始、病室をスポーツジムのように改造し、筋肉を鍛えて折れた骨や痛んだ靭帯、

# 「目標」が体を変える



関節を鍛えました。そして2ヶ月半という短期間で退院、半年後には白山(標高二千七百メートル)に登りました。この回復の速さは高校生並み、骨密度は20代だと担当医師も舌を巻いていたそうです。何故このようなことができるのか。それは彼にどうしても達成せねばならない目標があったからです。50歳代に世界七大陸最高峰全峰からの滑降を成功。しかし

その後目標を失い不摂生な生活を送った末、身長164cmに対し体重85kg超、血圧は20近くまで上がり、不整脈が出る不健康な状態となつてしまします。ところが実父や、次男の活躍を見て改心、エベレスト登頂を果たすという目標を立て、外出時には常に両足に重り、20kg近いリュックを背負うトレーニングを再開。体力を回復させ、病気や怪我を克服して、現在に至るのです。

「目標を成し遂げようとする意志の強さ」。これが体を変え、運命を変えたのです。

関 修一(せきしゅういち)

健育会 東銀座整骨院・鍼灸院

整体院 院長

代替医療の総合治療院としての確立を目指す

タイトルの face to faceは

「患者さん自身と向き合っ  
患者さんの症状と闘う」こと  
を願ってつけた

\* 毎月1日の発行です